

アクアティクスジャパンカップ水泳大会 2次要項

マスターズの部、ジュニアの部ともに、こちらの内容を確認し、大会当日をお迎えください。

大会の詳細が決まりましたのでご案内いたします。

大会要項と一部異なる点がございますが、この2次要項に準じて大会を実施いたします。

会場 安城市スポーツセンタープール
〒446-0061 安城市新田町新定 41
安城市総合運動公園内、ソフトボール場・テニスコート側です。

25m公認プール プール公認番号 2841

期日 2022年8月21日（日）

8：00 ～ 14：01 15：00 撤収完了

大会当日、安城市スポーツセンター側の施設において、

多目的グラウンド、ソフトボール場の大会利用があり、共用駐車場の混雑が予想されます。

時間に余裕を持ってご来場ください。

会場への入場の際全員「健康チェック表」の提出が必要です。チーム単位で受付をいたしますので、その際に、参加するチーム人数分をまとめて提出してください。引率競技役員、大会運営委員の方も朝礼時にご提出ください。複数人同時申込（チーム参加）の方は、出場の入場時刻に集まっていた方のみ、同時に「チームとしての受付」、その場に見えなかった方は、「個人で後に受付」とさせていただきます。

【本大会への参加条件-1】【本大会への参加条件-2】を今一度ご確認の上、ご参加ください。

【おおまかなタイムテーブル】

8：00 4班に分けて入場
9：45 競技開始 自身の参加種目終了後、各自退館をお願いします。
14：01 競技終了予定
15：00 撤収完了

【感染対策と熱中症対策についての注意事項とお願い】

感染対策として、マスクを着用していない状態での会話は避けてください。

レース直後や、ウォーミングアップ直後、心拍数が上がった状態でのマスク着用は求めません。

呼吸が正常に整ったのちに、マスクの着用をしてください。

水分補給は、こまめに行ってください。

【本大会への参加条件-1】 ～募集要項から一部変更～

下記の（１）～（３）の事項を確認・承諾のうえで当日の参加をお願いいたします。

（１）下記の方は入場および競技出場ができません。

- ① 大会日直前 7 日間において以下の事項に該当する方。
 - ・ 37.5 度を超える発熱がある
 - ・ 咳（せき）、のどの痛みなどの風邪の症状がある
 - ・ だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）がある
 - ・ 体が重たく感じる、疲れやすい等の症状がある
 - ・ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある
 - ・ 同居家族や身近な知人の感染が疑われる
 - ・ 過去 7 日間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある
- ② 「健康チェック表」を当日入場時に提出されない方。
- ③ 当日に①の症状がある方。
- ④ 入場時の検温（非接触体温計およびサーモグラフィー）により 37.5 度以上ある方。
- ⑤ 各会場の定める入場対象者以外の方。
- ⑥ マスクを着用していない方。（ウォーミングアップ・競技・クールダウン中は除く）
- ⑦ 感染拡大防止（3 密対策）に協力しない方。

（２）その他の下記の注意事項についてお守りください。

- ① 感染拡大防止対策に従ってご参加ください。
- ② 入場の際は必ず手指消毒を行ってください。
- ③ 応援や声援および対面での会話はご遠慮ください。
- ④ 人との距離を取るようになしてください。

（３）大会の中止について

- ① 国・都道府県において、相当規模のイベントの自粛要請が出た地域は中止いたします。
- ② 競技中の会場で感染が認められた場合には、その時点で競技を中止いたします。
- ③ 新型コロナウイルス感染症により事前に中止になる場合は、申込料を一部返金いたします。
- ④ 大会当日、社会情勢ならびに天変地異の不可抗力（警報発令に伴う施設利用の停止含む）により中止になった場合、申込料は返金できません。

【本大会への参加条件-2】

～大会会場との取り決めになります。円滑な大会運営のために、ご協力お願い申し上げます。～

大会当日、館内での食事（軽食含む）は原則禁止となっています。

水分補給は、観覧席、1階ロビーの椅子で可能です。

短時間で終了する参加の場合は、食事は館外で済ませてから、ご来館ください。

ゴミは各自でお持ち帰りください。

プール更衣室のロッカーは使用できません。プール更衣室は更衣のみ使用していただき、荷物はすべて持参して移動するようにしてください。なお、大会事務局で荷物をお預かりすることはありません。

多額な金銭、貴重品、大会参加に不要なものは持参しないでください。手荷物は最小限にてご来場ください。紛失、盗難における責任は、一切負いかねます。

入館から退館まで荷物は常に持参するようにお願いします。レースやアップ、クーリングダウンのために、プールサイド「第1招集所」に荷物置き場を設けます。

入館から退館までの導線をご確認ください。一方通行として、行き来を制限している箇所があります。二次要項、館内図をご覧ください。

大会中は、4レーンにて実施し、3レーンについては、常時、アップ・ダウンに利用できます。

参加者、大会運営スタッフ、事前申請のあった引率者以外の入場不可とさせていただきます。

【入場時刻】

8：00	①会場設営、大会準備	52名
8：10	②ジュニアの部参加者（ただし、④を除く）	59名
8：20	③競技役員依頼チーム・④マスターズ・ジュニア混合チーム	57名
8：40	⑤マスターズの部、上記以外の個人・チーム	57名
8：50	ジュニアの部 引率保護者	41名

8：10 入場 ②		8：20 入場 ③ ④	
1toSwim	金城学院	G・FISH	九水愛連
AQUATICS-JP	緒川小	ロイヤルSP	リトルドルフィンズ
Golden Whale	津島東小	泳愛倶楽部	MSSC
ぱりっち's	北部中	Golden Whale	イトマン中村
ジュニアの部 個人参加		アクアスペース	TWFish

8：40 入場 ⑤			
アクトス安城	コナミ豊明	ATS新瀬戸	ASC
平針S.S	夏空	チームクレミ	LAIBA
AKN73_Swim	ヘナチョコ	2bFISH	アスティONE
SIS	一宮酔泳部	CIS	
アスティ大府	桃太郎SS	マスターズの部 個人参加	

（競技参加者 204名、競技参加なし関係者 21名、引率保護者 41名 計 266名）

【入場受付終了時刻】

施設入口での 入場受付業務は 9：00 までといたします。

9：00 に来場できない場合は、大会本部（プール奥）にてIDカード等をお受け取りください。

【競技開始前ウォーミングアップ】

A 班	8 : 25 ~ 8 : 50	②ジュニアの部参加者
	8 : 35 ~ 9 : 00	④マスターズ・ジュニア混合チーム
B 班	8 : 50 ~ 9 : 15	①会場設営、大会準備、③競技役員依頼チーム
	9 : 00 ~ 9 : 25	⑤マスターズの部、上記以外の個人・チーム 50M 自由形 参加者
C 班	9 : 15 ~ 9 : 40	⑤マスターズの部、上記以外の個人・チーム 50M 自由形 に参加しない方

1レーン	使用しません
2・3・4・5レーン (水深 1.4M)	幼児プール側から一方通行、スタート練習・飛び込み可能
6レーン	使用しません
7レーン (水深0.9M)	周回レーン ペースはやめ
8レーン (水深0.9M)	周回レーン ペースゆっくり
9レーン (水深0.9M)	周回レーン さらにペースゆっくり、歩行可能

- ・公式スタート練習は実施しない予定です。(当日、実施とする場合があります)
- ・飛び込みは、2~5レーンにてスタート台の上、もしくはスタート台の横からすることができます。前の泳者が12.5Mを通過したことを確認してからスタートしてください。
- ・7~9レーンの周回レーンでは、ご自身のスピード、周囲のスピードに合わせて、レーンを選択し、間隔をあけて泳ぐようにしてください。
- ・ウォーミングアッププールでは、プルブイ、ビート板、パドル、フィン等、すべての道具の使用はできません。
- ・スイミングキャップは必ず着用してください。

【競技中のウォーミングアップ・クーリングダウン】

2~5レーン	(プールから入るとき) 幼児プール側より、飛び込みもしくはグリップを持ってスタート。 (プールから出るとき) 2・3レーンで泳いだ選手は、1レーン側プールサイドへ 4・5レーンで泳いだ選手は、6レーンより、ハシゴを上り、 プールサイドへ、もしくは、泳いだレーンから上に上がる
7~9レーン	(プールから入るとき) 本部席側より、足から静かに入ってください。 (プールから出るとき) 幼児プール側もしくは、9レーンのスロープより出てください。

【競技方法について】

1. マスターズの部は、（一社）日本マスターズ水泳協会競泳競技規則に則り実施します。
2. ジュニアの部は、大会ローカルルールに基づいて実施します。日本水泳連盟競泳競技規則に準じますが、スタートの方法は①水中から壁を蹴って ②スタート台横から飛込み ③スタート台から飛込みの何れの方法でもかまいません。
3. 年齢は、暦年齢（2022年12月31日現在の年齢）とします。

～個人種目～

- 「ジュニアの部」男女分けを行わず、エントリータイムの遅い順に行います。
- 「マスターズの部」男女別に、エントリータイムの遅い順に行います。

～リレー種目～

- 「ジュニアの部」女子・男子・混合分けを行わず、低年齢から高年齢へ行きます。
- 「マスターズの部」女子・男子・混合別に、高年齢から低年齢へ行きます。

個人種目 IDカードには、組・レーンを記載しています。

4. 個人種目・リレー種目において、ジュニア⇒マスターズ⇒ジュニア⇒マスターズ⇒…にて実施します。
5. プール水深は 1.4M です。

【スタートについて】

自由形・平泳ぎ・バタフライのスタートは、①～③いずれからでも行うことができます。スタート台からの練習が不十分であったり、不安を感じる場合は、プールデッキからのスタートか、水中からのスタートをお勧めします。

審判長の長いホイッスルにより、いずれかの方法にてスタートの位置につきます。

- ① スタート台に上がり、スタート台前方に少なくとも一方の足の指を掛ける
- ② プールデッキ前縁に出て、少なくとも一方の足の指を掛ける
- ③ 速やかにプールに入り、少なくとも一方の手でスターティンググリップを持ち両足をプールの壁につける。

背泳ぎのスタートは、

- 審判長の1回目の長いホイッスルで速やかにプールに入り、
- 2回目の長いホイッスルにより、スタートの位置につきます。

出発合図員の号令（take your marks）によって、速やかにスタートの姿勢をとります。すべての競技者が静止したら、出発合図員がスタートの合図をします。

【招集について】

招集はプールサイドで行います。

各種目の招集開始時刻は、「競技スケジュール」にて、ご確認ください。

「競技スケジュール」にて、ご自身が参加される種目の集合時間をご確認ください。

第1招集

IDカードをお見せください。確認をいたします。

プールサイドに赤いフロア台があります。

その台に荷物をおいて、種目のスタート位置へ移動していただきます。

列が崩れないように、移動をお願いします。

マスクを含めた荷物をここにおいていただくので、

以後、会話は避けるようお願いいたします。

第2招集

スタートする場所にて、再度、ご本人確認をさせていただきます。

【水着の規定について】

a.素材については、繊維を中心とした水着とする。ラバー及び大きなパネルが貼ってある水着は、禁止とします。

b.水着は一着しか着用することができない。ただし、水泳用インナーショーツ(サポーター)モディスティースーツ(不適切な露出を避けることを目的とした水着)、女性用インナーパット(カップ)などの使用は認めます。

c.水着の形状については、水着が身体を覆う範囲を次の通りとする。①男性はへそを超えず、膝までとします。②女性は肩から膝までとします。
ただし、首、肩を覆うことはできません。

d.マスターズの部において、日本新記録・世界新記録の公認には、FINA 承認水着の着用が必要です。

【競技後のプールからの退水】

2・3レーンで泳いだ選手は、1レーン側プールサイドへ

4・5レーンで泳いだ選手は、6レーンより、ハシゴを上り、プールサイドへ

すべての方が泳ぎ終えた後に、タッチ板に触れないように移動してください。

クーリングダウンを行ってください。

- この段階ではマスク未着用ですので、周囲の方との会話は避けてください。

【申告について】

以下に該当する方は、出場種目開始予定時間の 1 時間前までに プール本部席へ申告ください。

(1) テープ等をされる方

提出書類：出場申告用紙 < 審判長の確認が必要です >

※ 競技規則上、テープ等は認められません。

※ やむを得ず使用の承認が必要な場合は使用状況を確認します。

実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態でリゾリューション（招集所）へお越しください（指や関節を固定するテーピング、筋肉を補強するテープ等は基本的に許可できません）。

(2) 障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性のある方

提出書類：出場申告用紙 < 審判長の確認が必要です >

※ 申告内容を確認し、許可の判断を行います。なお、診断書や障がい者手帳の提示を求め場合があります。

※ 申し込み時に申告した方で当日再確認の連絡を受けている方もリゾリューション（招集所）へお越しください。

(3) 出場に介助が必要な方

提出書類：出場申告用紙

※ チームにて介助者の対応をしてください。その際、介助者は招集席からスタート席まで付くことはできますが、スタートの介助はできません（一緒に水中に入ることは不可）。ゴール後は競技役員の指示を優先し介助してください。

(4) リレーの第 2 泳者以降が水中からスタートするチーム

提出書類：出場申告用紙

※ 申告がなく水中からスタートした場合は失格となります。

※ 世界記録に挑戦するチームの第 2 泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録を突破しても世界新記録の公認はされません。挑戦するチームの第 2 泳者以降は、台上またはプールデッキからスタートしてください。

(5) 世界記録に挑戦される方（チーム）のうちレース中の挑戦コールを希望する方（チーム）

提出書類：世界記録申請用紙

※ リレーの第 1 泳者として挑戦される方が挑戦コールを希望する場合もご申告ください。

【リレーオーダー変更について】

リレーオーダーを変更するリレー出場チームは、競技当日に引率責任者またはリレーチームの代表者が、11:00までにプール本部席へ「リレーオーダー変更届」をご提出ください。

※ 変更は、競技当日に限り締切時間内に1回のみとなります。

※ 種目、年齢区分の変更はできません。

※ 同一リレー種目には、年齢区分に関わらず1人1回しか出場できません。

重要：記録の公認について

エントリーの時点で、4名ともが「マスターズ水泳協会登録者」であるチームに限ります。

エントリーの時点で、「未登録者」が含まれているチームについては、記録が公認されません。

当日のリレーオーダー変更については受け付けますが、

- ① 当日のメンバー変更により、「未登録者」がリレーメンバーに加わると、記録は公認はされません。
- ② エントリーの時点で「記録公認対象ではないチーム」については、当日のメンバー変更により「4人の登録者」が揃ったとしても、記録は公認されません。

【異議申し立てについて】

異議申し立ては、チームの責任者が行ってください。選手本人からの申し立ては受け付けられません。競技開始前にわかった事柄についてはその競技の出発合図の前までに、競技の失格内容や状況等に異議のある時はそのランキング発表後30分以内に抗議書に内容を記入し、抗議料5,000円を添えてプール本部席にご提出ください。抗議書の内容を大会総務で裁定します。また、抗議内容が承認された場合は抗議料を返金しますが、抗議内容が却下された場合は抗議料を返金しません。なお、チーム等により撮影された映像等は審議の資料として採用できかねます。その他、違反内容の問合せについては選手本人からでも可能です。指定用紙に記入のうえ、プール本部席にお申し出ください。

【表彰】

- (1) 全参加者の記録は、後日、大会事務局より「記録証データ」としてメール添付により送信する。参加者自身での出力ができる。
- (2) (一社)日本マスターズ水泳協会の登録者は、日本マスターズ水泳協会ホームページより会員ログインし、公認された記録を「公認記録証」として出力できる。
- (3) (一社)日本マスターズ水泳協会の登録者で、FINA承認水着を着用し、マスターズ水泳日本記録を樹立した競技者に日本新記録証を、マスターズ水泳世界記録を樹立した競技者に世界記録新記録証を授与する。また、その記録を(一社)日本マスターズ水泳協会よりFINAへ申請する。

【混合ファイナルについて】

「マスターズの部」、「ジュニアの部」問わず、
50M自由形・50M背泳ぎ・50M平泳ぎ・50Mバタフライにて
男女各上位記録者による今大会の「決勝」レースを実施します。

混合ファイナルの記録は、ローカルルール適応となるため、
日本マスターズ水泳協会の公認記録としては認められません。
(ジュニア区分が混在するため、日本マスターズ水泳協会の競技規則が適応できないため)

世代を問わず、男女別に

50M背泳ぎ・50M平泳ぎ・50Mバタフライは、上位3名

50M自由形は上位9名（A決勝、B決勝、C決勝、それぞれ3名）にて実施します。

同記録で予定人員を超えた場合は、低年齢の選手を優先参加とします。

棄権者が出たときは、次点上位より順次出場権を与えます。

混合ファイナル参加対象者の発表は、準備ができ次第、プール本部室付近で発表いたします。

参加を辞退される場合は、プール本部室までお申し出ください。

【ジュニアの部 引率保護者 の観覧について】

申込時に申請いただいた引率希望者について、参加するすべての種目を1枚に記載した
「引率者IDカード」をお渡しします。

アリーナ（体育館）が待機場所となり、観覧席での競技観戦は、「引率者IDカード」に記載
された「種目・組」のみとなります。観覧席での場所取り、記載種目以外の観覧はご遠慮く
ださい。その他の時間は、アリーナ（体育館）にて参加者と共に行動してください。

【参加者IDカードについて】

1種目に1枚のIDカードをお渡しします。

健康チェック表 と 引き換えに、「IDカード」をお渡しします。

チーム参加の場合は、代表者にまとめてお渡しします。

当日は、運営委員シャツ着用のスタッフ及び、IDカードをお持ちの参加者のみが、「プールエリア、ロッカー、アリーナ、観覧席」に入場できます。

「IDカード」には、参加種目ごとに1枚、お渡しします。
招集員に提示することで、スムーズな招集を行えるようにしています。
必ず、招集場所までお持ちください。

赤 … 自由形 黄 … 背泳ぎ 青 … 平泳ぎ 緑 … バタフライ
50m 種目 … 距離が右側 25m 種目 … 距離が左側
マスターズの部 … 黒地に白文字 ジュニの部 … 白地に黒文字



【手指消毒について】

- 館内入場時にアルコール除菌ウェットティッシュをお渡しします。
- 次亜塩素酸水消毒のオートディスペンサー等を設置します。
 - ① 2階観覧席からプールへの通路への入り口
 - ② プールサイド出入口
- その他、ご自身で必要と思われる方は持参をお願いいたします。

【健康管理について】

大会中の健康管理は、ご自身のもと、十分ご留意してください。

当日ご自身の体調に不安を感じたら棄権してください。

また、お仲間の方も棄権を勧めてください。発熱などを感じた場合は速やかに出発係員にご連絡ください。大会中、出場停止の勧告がされた場合は、その指示に従ってください。

【導線について】

添付資料をご確認ください。

赤矢印は、一方通行です。青矢印は、対面通行です。

【1階更衣室について】

更衣のみにご利用ください。

荷物はロッカー内に放置せず、プールサイド、アリーナ、観覧席にお持ちください。

誤って使用し、鍵が開けることができなくなった場合、競技終了まで対応できないことがあります。

【2階観覧席の利用について】

- 水着姿のままで過ごすことはしないでください。
- 間隔をあけて、ご利用ください。
- 観覧席への入場は、一方通行としています。館内図をご覧ください。
- 観覧席からプール更衣室・プールへは行き来が可能です。
- 水分補給は可能です。
- 2階観覧席閉鎖の時刻を、決勝種目最終レース終了時 14:00 とします。
よって、決勝レースに参加される方は、荷物を観覧席に残さないようにしてください。

【アリーナ（体育館）の利用について】

- 半面のみ使用できます。防球ネットをくぐらないようにしてください。
- 水着姿のまま過ごすことはしないでください。
- 通告の音声はアリーナへは届きません。自身の参加種目の進行状況等については、十分にご注意ください。
- **敷物を敷いた状態で、ご利用ください。**
床を傷つける恐れのある物の使用は禁止します。
- アリーナからプール更衣室・プールへは行き来が可能です。
アリーナ奥側が控えとなっており、アリーナ手前は、一般利用されています。
移動については、プールロッカーを経由して、館外・ロビーへ移動してください。
- アリーナ控室の閉鎖の時刻を、決勝種目最終レース終了時 14:00 とします。
よって、決勝レースに参加される方は、荷物を観覧席に残さないようにしてください。

【トイレについて】

1階…1階更衣室出口付近、2階…2階観覧席入口付近にもありますが、一方通行の導線を設定しているため、トイレ利用のための通行はできません。
入場後は、「1階更衣室内のトイレ」を利用するようにお願いいたします。

【施設上の注意】

- ① プール・観覧席・アリーナ半面以外は一般利用されているため立ち入りはできません。
- ② 更衣室・プールサイドでの食事、館内での喫煙は禁止です。
- ③ ごみは各チームで持ち帰ってください。必ずごみ袋をご持参ください。
- ④ プールサイド・更衣室は競技役員以外履物禁止です。素足での移動となります。
- ⑤ 履物は置いたままにせず各自で袋に入れ持参してください。
- ⑥ 観覧席・通路・ロビーでのシート敷き、場所取りはできません。

【貴重品の管理について】

貴重品は、個人で管理してください。盗難等がございまして一切責任は負えません。
鍵付きロッカー使用はできません。ご承知おきください。

【カメラ・ビデオ・携帯電話等の撮影許可について】

観覧席からの撮影は可能としますが、競技進行を妨げる撮影、フラッシュ点灯や音を伴う撮影にはご注意ください。競技者への迷惑とならないように配慮をお願いいたします。
運営スタッフより指示を受けた場合はその指示に従ってください。
更衣室、アリーナでの撮影はできませんのでご承知おきください。
また不審な人物を確認した場合は、プール本部席へお知らせください。

【その他】

- ① 忘れ物のないように注意してください。当日の忘れ物は大会本部にて保管します。
大会終了後1週間で廃棄処分します。
衛生的に持ち帰れない忘れ物は当日処分させていただきます。
- ② お申し込み時および個人種目申込書に記入の大会当日緊急時の連絡先については、
事故・怪我の発生など万一の際に実行委員会で使用します。
これらの目的以外で使用することはありません。
※ 緊急時の連絡先とは、選手のご家族等に急を要する連絡の取れる電話番号です。
- ③ 個人情報ならびに肖像の取り扱いについて
本大会にあたり取得した個人情報ならびに肖像の取り扱いについては、以下のとおりです。

<個人情報>

プログラム、ランキング作成を含む競技会運営に使用します。
競技結果としてホームページ等の媒体に掲載します。

<肖像>

大会報告としてホームページ等の媒体に使用します。
以降マスターズ水泳の普及活動のために使用します。
大会主催者が定めた撮影者によって撮影されたすべての映像は
アクアティクスジャパンカップ水泳大会実行委員会に帰属します。

- ④ 大会において、参加選手または関係者等が私的に撮影した動画や画像を
YouTube 等のWEB サイトやその他の公な場所に公開するためには、
必ず各権利者の許諾を公開者が受けるようお願いします。

【問い合わせ先】

アクアティクスジャパンカップ水泳大会実行委員会 担当 白井

メールアドレス mail : aquatics_japan@yahoo.co.jp

a q u a t i c s _ j a p a n @ y a h o o . c o . j p